JA杯第38回佐賀新聞学童オリンピック大会 柔道競技要項

- 1. 趣 旨 本県学童における体位・体力の向上を図ると共に学童スポーツのレベルアップによる柔道の振興 並びに底辺の拡大を図るために行う。
- 2. 主 催 佐賀新聞社 佐賀県柔道協会
- 3. 主 管 佐賀県柔道協会少年部
- 4. 特別協賛 JAグループ佐賀(JA佐賀中央会・JA佐賀信連・JA共済連佐賀・JAさが)
- 5. 会 場 嬉野市中央体育館 (U-Spo) (嬉野市嬉野町大字下宿乙 1515 TEL0954-27-7126)
- 6. 日 時 令和 5 年 9 月 1 0 日 (日曜日) 9:30 開会式 (開会式終了後試合開始) ※開場時間 8:00 審判・監督会議 8:45
- 7. 参加資格 佐賀県の少年柔道クラブに在籍し令和5年度の全柔連登録を済ませた者とする。 監督・コーチは審判員に準ずる服装とし、令和5年度の全柔連登録を済ませた公認指導者とする。 コーチについては各位団体1名までとし、審判員に準ずる服装ではないコーチについては退場を お願いします。
- 8. 試合方法 学年別・男女別・体重別(2階級)のトーナメント方式とする。 ※体重別階級については参加人数を考慮し主催者にて設定する。
- 9. 試合時間 各学年共に2分間とする。
- 10. 審判規定 (1) 国際柔道連盟試合審判規定【2022~2024】及び少年特別規定にて行う。 「逆背負投」(通称)の施技を禁止し、施した場合には「反則負け」とする。 「両袖を持って投げ技を施すこと」相手の両袖を左右それぞれの手で持ったまま袖釣込腰、 大外刈、外巻込等の技を施した場には「反則負け」とする。
 - (2) 試合時間内で勝敗が決しない場合は、延長戦を行わず旗判定にて僅小差を持って勝敗を決する。勝敗の決定基準は「一本」「技有」「僅差」「判定」とする。

「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

- 11. 表 彰 各学年・各階級において、優勝・準優勝・第三位(2名)を表彰する。
- 12. 参加料 一人 500円 (申込み人数にて大会当日徴収します)
- 13. 傷害保険 申込責任者は参加者に傷害保険等に加入して参加すること。
- 14. 審 判 員 各道場 2 名以上の審判員 (ライセンス取得者) の協力をお願いいたします。
 - ○2 名未満の道場は大会協力金(1 名につき 2,000 円)の徴収をお願いいたします。 または、大会運営への協力者(父兄を含む)をお願いいたします。
- 15. 申込方法 (1) 低学年から男女別に体重の軽い順に記入し、幼稚園児は1年生と区分し、学年欄に(幼児) と記入のこと
 - (2) 女子は朱書きにてお願いします。(男子は黒文字・ 女子は赤文字)
 - (3) 申込名簿の下欄に記入上の注意を掲載いたしております。
- 16. 体重区分 (1) 参加申込者の人数により主催者にて体重区分(階級)を決定し行う。
 - (2) 申込み時点の正確な体重を記入のこと。(申込み時と極端に違う場合は失格とする。)
- 17. 申込期日 令和5年8月15日(火曜日)締切(郵送、メールのみ受け付ける)

- 18. その他 (1) 全柔連登録の問い合わせ先 登録係 古賀 秀幸 携帯: 090-7167-0801
 - (2) <u>ゼッケンについては所属(道場名・クラブ名)のゼッケンを使用すること。佐賀県のゼッケ</u>ンは不可とする。
 - (3) 選手の怪我については、主催者は応急処置以上の責任は負わない。
 - (4) 申込書に記載されている事項は、大会プログラムに掲載されると共に大会における試合 (人物風景など)、表彰式時の写真等が、新聞、雑誌、佐賀県柔道協会ホームページ等に 掲載される事については、予め了承されたものとして取り扱いをする。
 - (5) 会場への入場は、役員、選手、監督、コーチ、スタッフとする。その他の入場はできない。
 - (6) 大会要項、申込様式等は佐賀県柔道協会のホームページにもアップしていますので、ダウンロードし郵送もしくはメールで申し込みをお願いする。

問合せ申込先

₹843-0302

嬉野市嬉野町大字下野丙 1685

佐賀県柔道協会

少年部代表 山口 浩二

携帯:090-7012-8359

Mail: yamaguchi@kurokawa-orth.jp